

はい・〇    どちらともいえない・△    いいえ・×

環境整備・体制整備	チェック項目	〇	△	×	改善目標・工夫している点など	
	1	利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	4			
2	職員の配置数は適切であるか	4			質の高い療育支援を目指し、配置基準を上回る体制を基本に配置している。	
	3	事業所の設備などについて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4			利用者が集中しやすい個別ブースや、視覚情報を多く取入れる掲示などを行っている。
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1		毎回、ミーティング等で見直しを行っている。
業務内容	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケートを実施して保護者の意向を把握し業務改善につなげているか	4			年1回アンケートを保護者に配布し、いただいた結果の意向を把握しながら改善に努めていく。
	6	この自己評価の結果を踏まえて、支援の質の評価及び、改善の内容をホームページ等で公開しているか	4			ハッピーテラスのホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	1	外部評価は行っていない。 定期的なFC研修で意見を求め、改善に努めている。
	8	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2		行政等の外部研修に参加した際は、スタッフ間で共有できるように、勉強会で情報共有をしている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを実施し、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し、個別支援計画を作成しているか	3	1		保護者にアセスメントを行い、目標設定や課題に反映しながら支援している。
	10	子どもの適応行動等の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2		2	見学・体験時にアセスメントシートを活用し、関係機関との情報共有に使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			担当スタッフが考案したプログラムをスタッフ間で協議し、その日のプログラムを決定している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			プログラムは週間テーマを基に立案し、発達スキル向上を目指し工夫している。
	13	放課後、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			放課後は生活や社会性のスキルを習得するプログラムに取り組み、学校休業日はイベント等を企画している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて個別支援計画を作成しているか	4			個別の発達状況を活動で確認しながら職員間で情報共有し、個別支援計画を作成している。
	15	支援開始前にはスタッフ間で必ず打ち合わせし、その日に行われる支援内容や役割分担を確認しているか	4			通所前にミーティングを実施し、支援内容や利用者の確認を行っている。
	16	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	4			その日のスタッフ間で利用者の状況や行動を記録し、不在していたスタッフも状況確認できるようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			個別の支援計画に沿った内容で、正しい情報を入力システムに記録し、検証や改善につなげている。
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4			関係機関と連携し、利用者の課題に沿って個別支援計画の見直し・必要性を判断している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	1		ガイドラインに沿った基本活動を週間テーマに取入れ、日ごとに支援内容を決定している。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したふさわしい者が参加しているか	4			担当者会議には児発管が出席し、必要あれば指導員も同席している。
	21	学校との情報共有(年間計画、行事予定、下校時刻)など、連絡調整を適切に行っているか	4			定期的に関係機関に訪問し、情報共有を行っている。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4		該当者がいないが、必要な際は保護者や医療機関と連携していく。	
23	利用していた保育所や幼稚園、子ども園等・児童発達支援等との間で情報共有と相互理解に努めているか		2	2	相談員や施設等と情報共有を行っているが、園などは行っていない。必要あれば共有していく。	

はい・〇    どちらともいえない・△    いいえ・×

適切な支援の提供	24	学校を卒業し、放デイから福祉サービス事業所へ移行する場合、支援内容の情報を提供するなどしているか	4		現在、該当者はいないが、施設等と情報共有する必要がある際は提供していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	発達センターが主催する研修会等に参加し、その情報をスタッフにも共有している。
	26	放課後児童クラブや児童館等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	現在は交流していないが、保護者の意向を参考にしながら機会を設けていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	行政の会合に参加し、施設の情報を共有している。
	28	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		通所毎に送迎される保護者にフィードバックを行い、発達状況の共通理解を保っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	1	2	1
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	4		契約前に各説明を丁寧に行っている。
	31	保護者から子育ての悩みに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1	相談は常時応じ、必要あれば専門機関に相談し、保護者に助言等を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	開催できていないが、今後は「保護者会」を実施し、連携していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、苦情の際に迅速かつ適切に対応しているか	3	1	申し入れには適切に対処し、迅速な体制で対応できるように整備している。
	34	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか	4		毎月1回、定期的に会報を保護者に配布し、活動の内容や実施した行事の様子を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4		漏洩を防止するため、資料・データについては鍵付き保管を徹底し、守秘義務の誓約を交わしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		意思疎通できるよう、視覚による情報伝達を多く取入れている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	2	地域の方を招待することはないが、地域イベントなどは参加できるよう検討していく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	作成したマニュアルを基にスタッフ間で検討し、利用者にも理解できる内容で支援している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	2	ガイドラインに沿った定期的な避難訓練等を複数回行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	2	2	委員会を設置し、勉強会を定期的に行って対応している。
	41	やむを得ず身体拘束を行う場合は、組織的に決定し、保護者に説明了解を得たうえで計画に記載している	1	3	身体拘束の必要がある利用者については、事前に保護者に了解を得て計画している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3	保護者にアセスメントで確認し、対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		内部の事例以外にも情報を得て、施設スタッフに共有している